

百々よみとりおけいこ⑥（低）ねん くみ 名まえ（）

大石じんじやのはなしをしましよう。西野山桜ノ馬場町というところにあります。ここの中神さまは大石良雄（内蔵助）という人なのです。

「（）」で、「あれ? 人なのに、神さまとしてまつられてるの?」とおもつた人もいるかもしませんね。

こういう例はほかにもあります。たとえば、北野天満宮は菅原道真（すがわらのみちまね）という人を神さまとしてまつっています。また、明治天皇（めいじてんのう）がなくなつたあとに、自殺した乃木希典（のぎまれすけ）といふ人は乃木じんじやにまつられています。人であつても、この世にこころのこりがあつたときや、その人が生きているときにしたしがすごいときなどには神さまとしてまつことがあります。

では大石良雄（だいせき りょうゆう）という人はなにをした人なのか、みなさんはしっていますか? それはくわしくはつぎのプリントでおはなしします。なぜここにじんじやができるかというと、大石良雄がそのあたりにすんでいたからなのです。元禄十四年（一七〇一）七月からつぎの年の九月までの一年とちよつとのことだそうです。

そもそもこの人は赤穂藩（今の兵庫県赤穂市）のおどのかまにとつては一ばんたいせつな家来でした。それなのにここ、山科（やましな）にすんでいたというのは、しんせきにあたる進藤源四郎（しんどうげんしろう）という人がこえをかけたからといわれています。

じんじやができたのは昭和十年（一九三五）。昭和のはじめごろにじんじやをたてたい人があつまって、「大石じんじやけんせつかい」ができ、ぼきんをあつめてたてたのだそうです。

おんどくサイン→

①なんのはなしでしよう?

②大石じんじやにまつられているのはだれですか?

③こういう例とはどんな例ですか?

（）なのに（）

④北野天満宮にまつられている人はだれですか?

（）乃木じんじやにまつられている人はだれですか?

⑤乃木じんじやにまつられている人はだれですか?

（）人がまつられるのはどんなときか二つに分け

てかきましょう。

⑥なぜ大石良雄は山科にすんでいたのですか?

（）大石良雄がお金を出してたてたのが大石じんじやである。

（）大石じんじやはぼきんでたてられた。

（）大石じんじやは神さまがたてた。

⑨おもつたことを五行でまとめましょう。

できばえは?



百々読みとりおけいこ⑥（中） 年 組

名前（ ）

大石神社の話をしましよう。西野山桜ノ馬場町にありますね。この神さまは大石良雄（内蔵助）という人です。ここで、「あれ？人間なのに、神さまとしてまつられてるの？」と思つた人もいるかもしませんね。

こういう例はほかにもあります。たとえば、北野天満宮は菅原道真（すがわらのみちざね）という平安時代の右大臣（うだいじん）だった人を神さまとしてまつっています。また、明治天皇がなくなつたあとに、自殺（じさつ）した乃木希典（のぎまれすけ）という人は乃木神社にまつられています。人間であつても、この世に思いをのこしてなくなつたことがはつきりしている場合（ばあい）や、その人が生きているときにした仕事がすごい場合などには神さまとしてまつることがあるのです。

では大石良雄（おこしらむぎょう）という人はなにをした人なのか、みなさん知つていますか？それはくわしくは次号でお話します。なぜここに神社ができるかというと、大石良雄がそのあたりにすんでいたからなのです。元禄十四年（一七〇一）七月から翌年九月までの一年とちょっととの間のことだそうです。

そもそもこの人は赤穂藩（今の兵庫県赤穂市）の家老でした。家老というのはおとのさまにとつては一番大切な家来です。それがここ山科に住んでいたというのは、しんせきにあたる進藤源四郎（しんどうげんしろう）という人が声をかけたからといわれています。

神社ができるのは昭和十年（一九三五）。昭和のはじめごろに神社をたてたい人が集まって、「大石神社建設会」ができ、募金（ほきん）を集めてたてたのだそうです。

音読サイン→

①なんの話でしよう？

②大石神社にまつられているのはだれですか？

③こういう例とはどんな例ですか？

④北野天満宮にまつられている人はだれですか？

⑤乃木神社にまつられている人はだれですか？

⑥人間がまつられるのはどんな場合か二つに分けて書きましょう。

⑦なぜ大石良雄は山科にすんでいたのですか？

⑧あつているものに○をつけましょう。

（ ）大石良雄がお金を出してたてた神社が大石神社である。

（ ）大石神社は募金を集めてたてられた。

（ ）大石神社は神さまが建てた。

⑨上の話の感想を五行でまとめましょう。

できばえは？



百々読み取りおけいこ⑥（高） 年 組

名前（ ）

① 何の話でしよう？

② 大石神社にまつられているのはだれですか？

③ こういう例とはどんな例ですか？

④ 北野天満宮にまつられている人はだれですか？

⑤ 乃木神社の御祭神はだれですか？

⑥ 人間がまつられるのはどんな場合か二つに分けて書きましょう。

⑦ なぜ大石良雄は山科にすんでいたのですか？

⑧ あつているものに○をつけましょう。

（ ）大石良雄がお金を出して建てた神社が大石神社である。

（ ）大石神社は募金を集めて建てられた。

⑨ 上の話の感想を五行でまとめましょう。

大石神社の話をしましよう。西野山桜ノ馬場町にありますね。御祭神は大石良雄（内蔵助）です。
ここで、「あれ？人間なのに、神様としてまつられてるの？」と思つた人もいるかもしませんね。
こういう例はほかにもあります。たとえば、北野天満宮は菅原道眞（さがわらのみちまさ）という平安時代の右大臣だった人を神様としてまつっています。また、明治天皇が亡くなつた後で、後追い自殺した乃木希典（のぎまれすけ）という人は乃木神社にまつられています。人間であつても、この世に思いを残して亡くなつたことがはつきりしている場合や、その人が生きているときにして仕事がすごい場合には神様としてまつることがあるのです。

では大石良雄という人は一体何をした人なのか、みんなさんは知つていますか？それはくわしくは次号でお話します。なぜここに神社ができるかというと、大石良雄がそのあたりにすんでいたからなのです。元禄十四年（一七〇一）七月から翌年九月までの一年とちょっととの間のことだそうです。

そもそもこの人は赤穂藩（今の兵庫県赤穂市）の家老でした。家老というのはお殿様にとつては一番大切な家来です。それがここ山科に住んでいたというのは、親せきにあたる進藤源四郎という人が声をかけたからといわれています。

神社ができるのは昭和十年（一九三五）。昭和のはじめごろに神社を建てたい人が集まって、「大石神社建設会」ができ、募金を集めて建てたのだそ�です。

音読サイン→

できばえは？

